

1 学校の概要

一. 沿革

1. 学校の歴史概要

明治6年10月	上今井松原の広明院跡に広明学校（上今井小学校）開設する。
明治7年3月	下今井広田に下今井学校開設する。
明治9年	上今井広明学校を本今井学校と改める。
明治19年	神戸学校の支校となる。（神戸学校上今井支校 神戸学校下今井支校）
明治20年	上今井支校と下今井支校を合併し、神戸学校今井支校と改名する。
明治21年	神戸学校今井支校と東筑摩郡高等小学校今井支校併立する。
明治22年	今井尋常小学校と笹賀尋常小学校と校名変更分離する。
明治25年	三村の組合立高等小学校を今井尋常小学校に併置する。
明治32年	今井尋常小学校校舎増築する。
明治33年	今井尋常小学校、高等小学校を合併し、今井尋常小学校と改名する。
明治35年	今井実業補習学校を併置する。
明治39年	校地100坪を拡張する。
明治40年	運動場600坪を拡張する。
明治41年4月1日	小学校令改正、尋常科六年・高等科一・三・四年とし義務教育六ヶ年となる。
大正元年3月15日	新校舎落成（旧北校舎）する。
大正9年3月15日	屋内体育場落成する。
昭和5年3月15日	増築校舎（南校舎・宿直）落成する。
昭和13年3月6日	スケート場工事完成する。
昭和16年4月1日	国民学校令公布により、校名が今井村立国民学校となる。
昭和22年4月1日	新教育6・3・3・4制実施、国民学校を改名し、小学校となり、高等科、青年学校の初級にあたるところが中学校となり、六ヶ年の義務教育となる。
昭和28年3月15日	中学校校舎落成する。
昭和29年7月31日	東筑摩郡今井村立今井小学校廃校式する。
昭和29年8月23日	松本市立今井小学校開校式を行う。
昭和33年6月2日	プール竣工式（低学年用）を行う。
昭和52年6月19日	プール竣工式（高学年用）を行う。
昭和57年2月27日	体育館竣工式を行う。
昭和57年7月20日	校舎解体開始する。
昭和57年8月19日	新校舎起工式を行う。
昭和58年5月27日	新校舎（新北校舎）入校式、28日旧中学校校舎より移転する。
昭和58年11月15日	今井小学校改築記念事業推進の為の「今井小学校竣工記念事業会」を設立する。
昭和59年1月10日	管理棟（新南校舎）に移転する。
昭和59年3月12日	今井小学校竣工記念事業として緞帳を新調する。
昭和59年3月15日	校旗を新調する。
昭和59年5月25日	今井小学校竣工記念事業として前庭・中庭の造園完了する。
昭和59年6月8日	今井小学校竣工記念式典・祝賀会举行する。
昭和60年6月	校庭拡張工事を行い、低学年用プールが完成する。
昭和63年1月	図工室・音楽室・視聴覚室・資料室が完成する。
平成2年10月	小鳥小屋が完成する。（1年教室前）
平成3年9月	長い歴史を刻んだポプラの木が、台風のため倒れる。
平成4年7月	生活の広場が完成する。（南校舎南側）

平成6年12月	パソコン室が完成し、パソコンが16台導入される。
平成7年	県道沿い歩道及びフェンス設置、植樹を行う。
平成8年	図工室を新設し、プレハブ倉庫を資料館に改造する。
平成10年4月	知的障害児学級「おおぞら」が開設される。
平成12年	中澤ゆきゑさんのご寄付にて中澤文庫・兼平太鼓の購入、学習公園の整備行われる。
平成13年	中澤ゆきゑさんのご寄付披露の会を行う。
平成15年10月	開校130周年を迎え、130周年記念資料室を公開する。
平成17年11月	パソコンルームに新しいパソコン、机、いす、棚などが設置される。
平成18年7月	校内音楽会を1学期の夏の時期に行う。
平成19年11月	児童会子ども祭りが地域、PTA、松本養護学校、今井保育園等の参加協力により行われる。
平成20年2月	プール部分改修が行なわれる。
平成20年4月	情緒障害児学級「たいよう」が開設される。
平成23年3月	パソコン室のパソコン他機器類が新しくなる。
平成25年3月	北校舎屋根にソーラーパネルを設置し、太陽光発電を開始する。
平成25年10月	北校舎2階普通教室に扇風機設置する。
平成26年3月	信州型コミュニティスクール「今井っ子なかよし会」新設する。
平成26年6月	北校舎1階普通教室に扇風機設置する。
平成27年6月	北校舎3階普通教室に扇風機設置する。
11月	農機具庫増設し除雪機(道の駅より寄贈)を収納する。
平成28年6月	おおぞら学級・たいよう学級に扇風機設置する。
11月	締太鼓を2台購入する。(資源物回収古紙回収の収益を利用する。)
平成30年10月	北校舎教室の床を半分クリーニングする。
令和元年 8月	北校舎教室の床を半分クリーニングする。
令和元年12月	特別教室のカーテン新調される。
令和2年 3月	職員室、音楽室、図書館、1・2年教室 おおぞら・たいよう学級 PC室エアコン設置する。
令和2年 3月	グラウンドの土の入れ替え整備をする。

2. 学校の概要

- | | |
|-----------|-----------------------|
| (1) 位置 | 東経 137° 54′ 北緯 36° 8′ |
| (2) 標高 | 690m |
| (3) 所在地 | 松本市大字今井1616番地 |
| (4) 耕地面積 | 24648㎡ (7469坪) |
| (5) 建坪 | 2769㎡ (839坪) |
| (6) 屋外運動場 | 12185㎡ (3692坪) |
| (7) 体育館 | 783.15㎡ (競技用床面積) |

3. 学校案内

- (1) 上條蝋司先生の頌徳碑（現校舎正門左側）
二代校長 自由民権運動の闘士
撰文は、中央大学総長 加藤正治博士 浅井 洌 書
篆額は、総理大臣 浜口雄幸
- (2) 折口信夫博士の歌 直筆による掛軸（昭和4年10月2日）
「かねひらは つひにかへらずなりにけむ
いまゐのむらは くわばたのうち」

〔歌の由来〕

かつて東筑摩郡教育会では、大池蚕雄・小林国夫先生が活躍されていた頃、折口信夫博士をお願いして、盛んに民族学の講習会を開いた。その当時今井は、西南部支会の拠点であり、小野伝弥校長を中心に、ここで講習会を開いた。その折に、折口先生に書いていただいたものである。（昭和4年10月2日）

それが、原校長先生の時まで宿直室にかけられていたままになっていたのを九十周年記念で体育館を拡張した際に、その費用の一部をもって表具師 森泉音三郎氏に依頼し、表装しなおしたものである。また、箱の奥書は、この時に大場盤雄先生にお願いいただき、丸茂旅館で書いていただいたものである。

(3) 澤柳政太郎博士の書（京都大学総長・文学博士）

「愛 且 敬」

(4) 今井小学校校歌 桜井武平博士作詩 諸井三郎作曲

昭和38年11月2日 90周年式典にて

(5) 東天紅 上條俊介作 等身大ブロンズ像

校門横にあり、昭和48年11月2日100周年記念碑として建立

「希望にもえ、たくましく、未来をひらく少年の像」

東天紅は鶏の種類名。夜明けに元気よく長く鳴く。

(6) 昭和59年度今井小学校竣工記念事業として

① 体育館ステージ緞帳の新調

一文字・前幕・中幕・後幕・スクリーン装置一式

② 校旗の新調

③ 前庭の造園

校舎と調和し、奥行が感じられるように配慮した。岩石は下伊那郡大鹿村より産出されたチャート・石灰岩を主体に学舎としての気品を保つように考慮した。

④ 中庭の造園

児童が学校にきて、すがすがしい気分で授業にのぞめることを願って造園した。築山と樹木、滝と池を配置し、他には鯉や鮒、メダカが泳ぎ水生植物が茂るように考えた。

(7) 学習公園 野溝己三郎氏設計 総合的学習公園

① 設 置 昭和49年4月1日

② 位 置 東方 約1km（東経137° 54′ 58″ 北緯 36° 8′ 30″）

③ 海 抜 685m

④ 広 さ 5397㎡

⑤ 樹 木 桜、つが、くり、クルミ、松、その他

⑥ 施 設 あずま屋

⑦ 地 籍 塩尻市洗馬岩垂原 79961、79962番地

(8) 資料館 プール東側プレハブ内（村内民俗資料）（平成8年度移転）

(9) 校歌碑 校門横（昭和53年度）

(10) 鳴 竜 体育館改築に伴い、旧体育館からはずして保管（校長室）。